



## (1)平成 19 年度 事業報告

### 1.平成 19 年度 支部総会

(開催日)：平成 19 年 5 月 18 日(金)

(場 所)：新潟ユニゾンプラザ(新潟市上所 2-2-2)

### 2.第 35 回 地すべりシンポジウム

(主 催)：(社)日本地すべり学会 新潟支部

(共 催)：(社)地盤工学会 北陸支部

(後 援)：新潟県，(社)新潟県地質調査業協会，(社)斜面防災対策技術協会新潟県支部

(開催日)：平成 19 年 5 月 18 日(金)

(場 所)：新潟ユニゾンプラザ(新潟市上所 2-2-2)

(テーマ)：「新潟県中越地震と地すべり - その 5 順調に進む被災地の地すべり対策 - 」

(特別講演)：八木浩司 氏(山形大学地域教育文化学部 教授)

「中山間地における地震斜面災害 - 新潟中越地震とパキスタン北部地震の例 - 」

(研究発表，5 編)

澤井公一・大曾根啓介

「道路盛土の災害復旧に向けての計測管理事例」

神保 啓・松田 隆・伊藤克己・伊藤 聡

「中越地震により発生した浦柄地区地すべりの対策工」

百瀬 敦・佐々木健司・高木英一

「新潟県中越地震で発生した塩谷神沢川地すべりの発生機構とその対策」

山本一富・高峰正俊・中川登志彦・安井和也・横山久平・堀川滋雄・森山哲朗・

田村憲孝・瀬戸康志・五十嵐敏幸

「妙見・岩盤崩壊箇所における調査及び対策工設計について」

南雲克彦

「新潟県中越地震によって芋川流域で発生した土砂災害への対応」

(参加者)：シンポジウム 119 名，意見交換会：52 名

### 3.新潟県中越沖地震調査団の派遣

平成 19 年 7 月 16 日発生した新潟県中越沖地震では，本部からの要請に基づき，支部で調査団を組織し，緊急調査を行った。調査結果を取り纏め学会誌へ投稿した(2007 年 9 月発行の学会誌 179 号に掲載)。

### 4.研究奨励賞の受賞

支部の中越地震に関するこれまでの一連の研究調査活動と成果が評価され，「平成 19 年度地すべり学会研究奨励賞」を受賞した。

## 5. 第 35 回 地すべり現地検討会

(主 催) : (社)日本地すべり学会 新潟支部

(共 催) : (社)地盤工学会 北陸支部

(後 援) : 新潟県, (社)新潟県地質調査業協会, (社)斜面防災策技術協会新潟県支部

(開催日) : 平成 19 年 9 月 28 日 (金)

(見学地) : 新潟県小千谷市西吉谷「遡入地すべり」

(案内者) : 新潟県長岡地域振興局農林振興部, 株式会社興和

(検討会場) : 川口町交流体験館「杜のかたらい」(川口町大字中山 2536-12)

(テーマ) : 「新潟県中越地震と地すべり - その 6 現地検討会「遡入地すべり」 - 」

(参加者) : 75 名

## 6. 「新潟県地すべり災害記録 CD 改訂版」の出版

2007 年版 : 平成 19 年 5 月 18 日出版

2008 年版 : 平成 20 年 5 月 23 日出版

(平成 19 年に発生した地すべり災害記録を追加)

## 7. 「新潟県の地すべり災害と対策の歴史」の出版

平成 20 年 5 月 23 日出版。新潟県内で過去に発生した地すべり災害の実態を記録・総括するとともに, 県内で先駆的に取り組まれてきた地すべり対策の実施経過を様々な角度から記録・総括。

## 8. 新潟支部ホームページの管理・運営

支部の活動, 行事, 出版物等の情報を発信。

URL <http://www.landslide-niigata.org>

## 9. 会議記録

(役員会) : 第 1 回 平成 19 年 8 月 24 日 13 名出席

第 2 回 平成 19 年 12 月 21 日 16 名出席

第 3 回 平成 20 年 4 月 25 日

(幹事会) : 第 1 回 平成 19 年 6 月 22 日 12 名出席

第 2 回 平成 19 年 9 月 21 日 13 名出席

第 3 回 平成 20 年 2 月 15 日 11 名出席

第 4 回 平成 20 年 4 月 4 日 15 名出席

(編集委員会) : 第 1 回 平成 19 年 10 月 12 日 10 名出席

第 2 回 平成 19 年 12 月 26 日 12 名出席

第 3 回 平成 20 年 2 月 1 日 9 名出席

第 4 回 平成 20 年 4 月 4 日 15 名出席

第 5 回 平成 20 年 4 月 14 日 6 名出席

(2)平成 19 年度 決算案

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	執行額	差額	摘 要
本 部 交 付 金	300,000	300,000	0	
共 催 金	200,000	200,000	0	新潟県地質調査業協会 斜面防災対策技術協会新潟県支部
雑 収 入	150,000	190,401	-40,401	支部出版書籍, CD販売, 利息 本部からの賞金50,000円含む
寄 付 金	0	0	0	
繰 越 金	301,811	301,811	0	前年度支部会計から繰入れ
計	951,811	992,212	-40,401	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	執行額	差額	摘 要	
管理費	会 議 費	100,000	70,390	-29,610	総会, 役員会, 幹事会 編集委員会
	通信運搬費	20,000	41,400	21,400	切手代, 宅急便代, 振込手数料
	事 務 費	10,000	7,210	-2,790	コピー代
事業費	シンポジウム	250,000	251,195	1,195	講演要旨集400部印刷
	現地検討会	300,000	212,239	-87,761	講演要旨集350部印刷
	支部事業費	150,000	92,484	-57,516	災害記録CD出版費 支部ホームページ維持費52,968円 含む
	図書印刷費	20,000	21,105	1,105	総会議案書印刷費
予備費		101,811	0	-101,811	
計	951,811	696,023	-255,788		

次年度会計への繰越額 992,212 - 696,023 = 296,189

### (3)平成 19 年度 会計監査報告

(社)日本地すべり学会 新潟支部の会計について監査した結果を報告いたします。

平成 20 年 5 月 7 日

会計監査

松崎 健

青山清道

#### 記

##### 1. 監 査 期 間

自 平成 19 年 4 月 1 日  
至 平成 20 年 3 月 31 日

##### 2. 監 査 対 象

- ( 1 ) 現金出納簿
- ( 2 ) 予算差引簿
- ( 3 ) 収入証拠書
- ( 4 ) 支出証拠書

##### 3. 結 果

( 1 ) 諸帳簿の記録は適正であり、預金高および現金は出納簿と符合している。

預金残高	286,539 円
現 金	9,650 円

( 2 ) 予算の執行は適正である。

(4)平成 20 年度 事業計画案

年月日	事業内容	場所
平成20年5月23日	平成20年度 支部総会 第36回 地すべりシンポジウム 「新潟県の地すべり災害と対策の歴史を学ぶ」	新潟県民会館 小ホール
平成20年5月23日	「新潟県地すべり災害記録」の出版	
平成20年8月	第1回 役員会	開催日，会場未定
平成20年秋	第36回 地すべり現地検討会	開催日，会場未定
平成20年12月	第2回 役員会	開催日，会場未定
平成21年1月～	「新潟県地すべり災害記録CD改訂版」 の出版	
平成21年3月	第3回 役員会	開催日，会場未定
平成20年5月～	平成21年度全国大会開催に向けての 準備	
平成20年5月～	新潟支部ホームページの管理・運営	

## (5) 平成 20 年度 予算案

## 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算	前年比	摘 要
本部交付金	300,000	0	
共 催 金	200,000	0	新潟県地質調査業協会 斜面防災対策技術協会新潟県支部
雑 収 入	150,000	0	支部出版書籍・CD販売，利息等
寄 付 金	0	0	
繰 越 金	296,189	-5,622	前年度支部会計から繰越し
計	946,189	-5,622	

## 支出の部

(単位：円)

科 目	予 算	前年比	摘 要	
管理費	会 議 費	100,000	0	総会，役員会，幹事会，編集委員会
	通信運搬費	30,000	10,000	切手代，宅急便代，振込手数料
	事 務 費	10,000	0	コピー代
事業費	シンポジウム	230,000	-20,000	平成20年5月23日
	現地検討会	230,000	-70,000	開催日，会場未定
	支部事業費	240,000	90,000	「新潟県地すべり災害記録」出版費 「新潟県地すべり災害記録CD改訂版」出版費 支部ホームページ維持費
	図書印刷費	20,000	0	総会議案書印刷費，書籍代
予備費	86,189	-15,622		
計	946,189	-5,622		

## 資料-1 平成 20 年度 支部役員構成

支 部 長	川邊 洋 *	新潟大学 農学部
副支部長	奥野 賢	新潟県 土木部砂防課
	村尾 建治	(社)新潟県地質調査業協会
	島原 利昭	(社)斜面防災対策技術協会 新潟県支部
	高浜 信行	新潟大学 災害復興科学センター
監 査	松崎 健	元新潟大学
	青山 清道	元新潟大学
幹 事 長	稲葉 一成	新潟大学 農学部
副幹事長	小林 孝一 *	新潟県 土木部砂防課
	渡部 直喜	新潟大学 災害復興科学センター
	堀田 亨	(株)キタック
	佐藤 壽則	(株)日さく
幹 事	山本 悟	国土交通省 北陸地方整備局河川部
	丸山 清輝	(独)土木研究所 雪崩・地すべり研究センター
	金子善一郎 *	新潟県 土木部砂防課
	大旗 和哉 *	新潟県 農林水産部治山課
	伊藤 亮一 *	新潟県 農地部農地建設課
	堀松 崇 *	(株)興和
	山下 忠彦	日特建設(株)北陸支店
	野崎 保	(株)アーキジオ新潟
	瀬戸 康志	(株)村尾技建
	沼宮内 信 *	川崎地質(株)北陸支店
	渡辺 衛	国土防災技術(株)新潟支店
	石崎 則昭	利根コンサルタント(株)新潟支店
	渡部 哲也	(株)新協地質
	大曾根啓介	(株)応用地質 新潟支店
	大河内 誠	NPO 法人 ジオプロジェクト新潟
顧 問	福本 安正	元(株)新協地質
	佐藤 修	元新潟大学
	布施 弘	元国際航業(株)
	丸井 英明	新潟大学 災害復興科学センター
	山岸 宏光	元新潟大学
	中村 浩之	元東京農工大学
	五十嵐 武 *	利根コンサルタント(株)
	早川 嘉一 *	元新潟大学

\* 印は役員の変更

資料-2 (社)日本地すべり学会 新潟支部 活動経過

昭和 48 年 6 月 30 日 10 月 24 日～25 日	創立総会，記念講演（於 新潟大学 教育学部） 現地検討会「妙高高原町地獄谷地すべり地，板倉町猿供養寺，十二平，栗沢地すべり地」
昭和 49 年 4 月 26 日 11 月 14 日～15 日	総会，シンポジウム 駒村富士弥 現地検討会「松之山地すべり地」
昭和 50 年 5 月 9 日	総会，シンポジウム 「地すべりの判定法」高野秀夫 現地検討会「東野名地すべり地」
昭和 51 年 5 月 14 日 9 月 2 日～3 日	総会，シンポジウム 「地下水」西田彰一，神田 章，井上 巖，安部有司 現地検討会「山古志下平地すべり地」
昭和 52 年 5 月 13 日 10 月 20 日～21 日	総会，シンポジウム 小出 博 現地検討会「松之山地すべり地」
昭和 53 年 5 月 13 日  9 月 28 日	総会，シンポジウム 「チェコスロバキアの地すべり」西田彰一，湊元光春，寺川俊浩 「対策のための地すべり調査法」青木 滋，小川正二，酒井 淳 現地検討会「糸魚川市来海沢，山之坊，大所発電所」
昭和 54 年 5 月 14 日  10 月 18 日～19 日	総会，シンポジウム 「地すべりの人為的誘因と運動について」渡 正亮 「地すべりの安定解析」白石一夫，小川正二，福本安正 現地検討会「柿崎町上伸子，小谷地すべり地」
昭和 55 年 5 月 16 日 10 月 8 日～9 日	総会，シンポジウム 「地すべり防止杭について」福本安正，湊元光春，中村浩之 現地検討会「栃尾市大野地すべり地，山古志村虫亀地すべり地」
昭和 56 年 5 月 13 日  10 月 27 日～28 日	総会，講演会 「56 豪雪について」中俣三郎 「濁沢地すべりについて」松山 完 「中東地すべりについて」福本安正 現地検討会「名立町四十刈地すべり地，上越市平山地すべり地」

昭和 57 年 5 月 14 日 10 月 14 日 ~ 15 日	総会，シンポジウム 「地すべり対策防止工事の効果と斜面安定（１）」 福本安正，岩永 伸，高野正樹，近藤政司 現地検討会「板倉町釜塚，段子差地すべり地」
昭和 58 年 5 月 13 日 10 月 13 日 ~ 14 日	総会，シンポジウム 「地すべり対策防止工事の効果と斜面安定（２）」 福本安正，小宮利彦，大西吉一，神田 章 現地検討会「新井市馬場地すべり地」
昭和 59 年 5 月 11 日 9 月 10 日	総会，シンポジウム 「阿賀野川沿岸の地すべりについて」黒木三郎 現地検討会「鹿瀬町赤崎地すべり地」
昭和 60 年 5 月 10 日 9 月 12 日 ~ 13 日	総会，シンポジウム 「地すべり多発地域における道路構造」大窪克己 「大所川第 3 発電所の地すべりについて」佐々木是夫 現地検討会「新井市八幡地すべり」
昭和 61 年 5 月 16 日 9 月 11 日 ~ 12 日	総会，シンポジウム 「地すべり防止対策のための調査の現状と将来の課題」 藤田寿雄 「新潟県下の地すべり危険地について」岩永 伸 現地検討会「栃尾市宮沢地すべり地、長岡市蓬平地すべり地」
昭和 62 年 5 月 8 日 9 月 17 日 ~ 18 日	総会，シンポジウム 「地すべり計測技術の現状と問題点」黒木三郎 「地下水に関する計測例と問題点」南雲雅博 「地中変位と気象・地下水の経時計測」水谷宣明 「地すべり土塊・防止杭の応力計測 - 八幡地すべり地における例 - 」福本安正 現地検討会「清里村雁平地すべり地、板倉町達野地すべり地」
昭和 63 年 5 月 13 日 9 月 8 日 ~ 9 日	総会，シンポジウム 「雪と地すべり」小川正二 「地すべり地の地下水の自動観測とその流動特性を考慮した地すべり安定解析」吉田昭治，佐藤 修，中野俊郎 「地すべり地での融雪量予測の問題点」小林俊一， 和泉 薫 「積雪期の地すべり発生要因」白石一夫 現地検討会「関川村中束地すべり地」

平成元年 5月 12日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「融雪期における地すべり地内の地下水の挙動」 青木 滋，佐藤 修</p> <p>「猿供養寺地すべりににおける地下水調査」白石一夫</p> <p>「地すべり地地下水の水位・水圧調査法の問題点」 吉田昭治</p> <p>「地すべり活動と地下水」高野秀男</p>
9月 7日～8日	現地検討会「吉川町七十刈地地すべり地」
10月 3日	日中地すべり・土石流シンポジウム
平成 2年 5月 11日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「地すべりを対象とした土のせん断特性について（C，<math>\phi</math>， 残留強さ）」小川正二</p> <p>「地下水位測定の問題点について」坂井俊介</p> <p>「技術基準に対する問題点の一例」黒木三郎</p>
10月 18日～19日	現地検討会「牧村沖見地すべり地」
平成 3年 5月 9日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「新潟と神奈川における地震と地すべりについて」 大木靖衛，茅原一也</p> <p>「長野県における地震と地すべり」望月巧一</p> <p>「1999 新潟県南部地震に於ける地すべり・崩壊調査」 新潟県土木部砂防課</p>
9月 12日～13日	現地検討会「八幡地すべり地」
平成 4年 5月 8日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「深層地すべり面判定について」伊藤克己，小川 猛， 堀田 亨，岩永 伸，吉住安夫</p> <p>「古い大規模・深層地すべりについてのいくつかの問題」 高浜信行</p> <p>「新潟県下の移動中の地すべり面について」福本安正</p>
9月 10日～11日	現地検討会「松之山，水梨地すべり地」
平成 5年 5月 31日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「長浜地すべり防止区域に設置された自動監視システム」 藤田太子，宮島義雄，針生眞也，安藤 伸</p> <p>「地下水排除工と工事効果」白石秀一，池田則夫</p> <p>「自動観測データからみた地すべり活動」五十嵐敏幸 他</p>
9月 16日～17日	現地検討会「青ぬけ地すべり」

平成6年5月13日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>講演「活動の激しい地すべりに対する調査と対策 青ぬけ地すべりを例として」古川昭夫</p> <p>討論会「移動する地すべりに対する調査法と対策」柿崎竹男，長 清，五位野 操，水沢 登，白石秀一，古川昭夫，伊藤克己</p> <p>パネルディスカッション「これからの地すべりへの取り組み」保科幸二，青木 滋，須佐昭三，熊谷 忍，窪田美砂</p> <p>現地検討会「宇津俣地すべり」</p>
9月8日～9日	
平成7年5月12日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「地すべりとは何か？」丸井英明</p> <p>「斜面安定解析に関する問題」霜鳥重雄</p> <p>「すべり面に関する問題」齊藤木市</p> <p>「地すべりにおける地下水調査の現状と問題点」白石秀一</p> <p>現地検討会「東田尻地すべり」</p>
9月7日～8日	
平成8年5月10日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「多雪・地すべり地帯の棚田の変化と国土保全への影響」足立一日出</p> <p>「気象と地すべりとの関係 - とくに干ばつの影響について - 」岩永 伸</p> <p>「インドネシア砂防技術センタープロジェクト」平野幸生</p> <p>現地検討会「西名地すべり」</p>
9月12日～13日	
平成9年5月9日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「地すべり地と地形形成 - 姫川流域の地形を例として - 」古谷尊彦</p> <p>「姫川流域の地質と斜面災害」白石秀一</p> <p>「大所地すべりの対策の経緯と効果について」生田里弘</p> <p>「スロヴァキアの地すべり」Jozef SATINA，丸井英明</p> <p>現地検討会「細越地すべり」</p>
9月11～12日	
平成10年5月8日	<p>総会，シンポジウム</p> <p>「新潟の地すべり'98」福本安正</p> <p>「新潟県内の地すべり災害の発生率」岩永 伸</p> <p>「融雪期に発生した蓮野地すべりの機構と対策」笠原健児</p> <p>「上平丸八幡地すべりの機構と対策」渡辺英樹</p> <p>「グリーンタフ地域における大規模地すべり」関場清隆</p> <p>「新潟の地すべり'98 出版」編集委員会</p>

平成 11 年 5 月 7 日	<p>総会，シンポジウム  「平成 10 年 8 月豪雨に伴う新潟の土砂災害について」  大沢 正  「8.4 豪雨により佐渡で発生した土砂災害」池田伸俊  「平成 10 年 8 月 4 日豪雨に伴う五頭山地の土砂流出について」平野吉彦  「平成 10 年 8 月豪雨による土砂災害の機構と特性」  丸井英明</p>
9 月 16 日～17 日	<p>現地検討会「大所地すべり」</p>
平成 12 年 5 月 12 日	<p>総会，シンポジウム「地すべり防止施設の維持管理と問題点」</p>
9 月 13 日～14 日	<p>現地検討会「地獄山地すべり」</p>
平成 13 年 5 月 11 日	<p>総会，シンポジウム  講演「地すべり対策の変遷」福本安正  パネルディスカッション「これからの地すべり対策」</p>
10 月 9 日～10 日	<p>現地検討会「板倉地区 釜塚・段子差 地すべり」</p>
平成 14 年 5 月 10 日	<p>総会，新潟支部 30 周年記念特別講演会  特別講演「パナマ運河と地すべり」中村浩之  シンポジウム「大規模土工と地すべり」</p>
10 月 24 日～25 日	<p>現地検討会「大所地すべり」</p>
平成 15 年 5 月 9 日 5 月 9 日	<p>総会，シンポジウム「すべり面をめぐる諸問題」  「新潟県地すべり災害記録（2003 年版）」CD 出版  編集委員会</p>
10 月 23 日～24 日	<p>現地検討会「宇津俣地すべり」</p>
平成 16 年 5 月 21 日 5 月 21 日	<p>総会，本部合同シンポジウム「地震と地すべり」  「新潟県地すべり災害記録（2004 年版）」CD 出版  編集委員会</p>
10 月 21 日	<p>地すべり現地検討会「田島地すべり」（農村振興局所管）  細長ブロックに拡大した連鎖型地すべりの運動特性</p>
平成 17 年 5 月 20 日 5 月 20 日	<p>総会，シンポジウム「新潟県中越地震と地すべり - その 1  災害調査報告会 - 」  「新潟県地すべり災害記録（2005 年版）」CD 出版  編集委員会</p>
9 月 15 日～16 日	<p>現地検討会「新潟県中越地震と地すべり - その 2 現地検討会  濁沢地すべり，油夫川地すべり - 」</p>

平成 18 年 5 月 19 日	総会，シンポジウム「新潟県中越地震と地すべり - その 3 中山間地の復興に向けて - 」
5 月 19 日	「新潟県地すべり災害記録（2006 年版）」CD 出版 編集委員会
10 月 12 日～13 日	現地検討会「新潟県中越地震と地すべり - その 4 現地検 討会 滝之上地すべり - 」
平成 19 年 5 月 18 日	総会，シンポジウム「新潟県中越地震と地すべり - その 5 順調に進む被災地の地すべり対策 - 」
5 月 18 日	「新潟県地すべり災害記録（2007 年版）」CD 出版 編集委員会
9 月 28 日	現地検討会「新潟県中越地震と地すべり - その 6 現地検 討会 辻入地すべり - 」

## 資料-3 (社)日本地すべり学会 新潟支部 規定

### 第1項 総則

- 第1条 (社)日本地すべり学会定款第35条にもとづいて新潟県に支部を置き，(社)日本地すべり学会 新潟支部(以下支部という)と称する。
- 第2条 支部は，新潟県及び近県在住の(社)日本地すべり学会の正会員，学生会員，賛助会員及び名誉会員をもって構成する。
- 第3条 支部は，(社)日本地すべり学会の目的を達成するための事業のうち，支部に関するものを行う。
- 第4条 支部の事務局は下記に置く。  
新潟市西区五十嵐2の町 8050 新潟大学災害復興科学センター内

### 第2項 役員、顧問

- 第5条 支部に次の役員を置く。
- |      |                     |
|------|---------------------|
| 支部長  | 1名                  |
| 副支部長 | 若干名                 |
| 監査   | 2名                  |
| 幹事長  | 1名                  |
| 副幹事長 | 若干名(県担当課係長1名を含む)    |
| 幹事   | 20名以内(幹事長，副幹事長を含まず) |
- 第6条 支部長，副支部長，監査は，前年度役員会が支部内の会員のうちから推薦し，総会において承認を得る。幹事長，副幹事長及び幹事は支部長が委嘱する。
- 第7条 役員任期は2年とし，再任を妨げない。
- 第8条 支部長は支部を代表し，その会務を総理する。副支部長は，支部長を補佐し，支部長に事故あるときには，その職務を代行する。監査は支部の会計を監査し，総会にこれを報告する。
- 第9条 幹事は会務を処理し，幹事長はこれを総括する。副幹事長は幹事長を補佐する。
- 第10条 総会の承認のもとに顧問を置くことができる。顧問は支部長経験者又はそれ相当の者とする。

### 第3項 会議

- 第11条 支部の会議は総会，役員会とする。定例総会は毎年1回，臨時総会，役員会は支部長が必要と認めたときに招集する。
- 第12条 総会の議事は，出席者の過半数をもって決定し，可否同数のときは，支部長の決定による。総会の議長は支部長とする。

#### 第4項 会計

第13条 支部の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第14条 支部の経費は、本部交付金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

第15条 支部の予算と決算は、総会の承認を受け、支部長は会長に報告する。

#### 第5項 付則

第16条 この規定を改廃しようとするときは、総会の議決を経なければならない。

付 則 この規定は、平成12年5月12日より実施する。